

# PHOTO MEMORY RY



2



4



3



1



5

※6月1日。支笏湖でチツプ釣りが解禁になり、初日からたくさんの方が船を繰り出していました。

**1** 5月29日。空港の周辺道路沿いに花を植え、訪れた方を歓迎する「ウエルカム花ロード」をつくりました。途中雨が降る天候の中、市民の方など約400人が2万7千株の花苗を植えました。

**2** 6月3日。初夏の青葉公園と支笏湖林道をコースとする「JAL国際マラソン」が開かれました。今年は過去最高の1万2,300人が参加し、心地良い新緑の中を駆け抜きました。

**3** 6月9日ほか。市内の小学校で運動会が行われました。写真の末広小では、アイヌ文化を学ぶことを目的に、アイヌの古式舞踊「ホリッパ」に挑戦しました。全校児童や家族など約600人が輪になって踊りを楽しみました。

**4** 6月16日。地元の農家が新鮮野菜などを軽トラックに積んだまま販売する「軽トラ観光ちとせ市」が行われました。会場のグリーンベルトには飲食の店なども並び、たくさんの方でにぎわいました。

**5** 6月20日～25日。千歳の姉妹都市、アンカレジ市・サンドレイク小の児童が千歳を訪れました。期間中は、千歳小で書道などの授業に参加し、日本の学校生活を体験。お互いの交流を深めました。



■先日、青葉公園に行ってきました。早朝から、たくさんの方が散策やスポーツなどを楽しんでます。公園内は、緑いっぱいになっていますのでリラックスキます。木々や草木から元気を分けてもらったような気がしました。

■夢がないと踏み出せない、けれど、それだけでは続かない。「農」を「業」として営む新規就農者3人のまなざしは真剣だった。普段何気なく口にしている大地の恵み。生産者の思いを頭の片隅に、しっかりと味わってみようと思う。

## 今月の表紙



6月18日 釜加の大川聖史さんの農場で撮影

涼しげな竹林…の正体は、によきによきと茎(偽葉)が伸びたアスパラの森。春に出た芽が生長して生い茂った森は、新しい芽を夏の厳しい日差しから守るほか、養分をつくり地面に送り届けています。栄養たっぷりの地面から、新しい芽が初秋まで出続けます。